

研究課題名	中手骨骨折の骨接合後再骨折患者の治療成績
実施責任者	所属・職名：整形外科・手外科 部長
	氏名： 藤原 祐樹
研究の概要	手掌の骨である中手骨はケガによって骨折することがありますが、これに対する手術をした後に再度骨折が生じることがあります。不幸にしてこういった合併症が発生した場合にその後どう治療すれば良いのか、この研究はこういった患者さんの治療成績を評価して調べるものです。
対象となる個人情報	中手骨骨折を受傷され、当院で骨接合術を受けた患者さんのレントゲン写真や治療方法、手術後の成績などの情報を収集して解析します。患者さんの名前などは含みません。
実施の期間	西暦 2005年 4月 1日より
	西暦 2024年 9月 30日まで
研究対象	中手骨骨折を受傷し、上記期間内に当院で骨接合術を実施された方。